



ドリーム プラン 2020

学校教育目標：「夢を持ち、心豊かに ともに未来を切り拓く」

<めざす学校像>笑顔あふれる学校…子ども一人ひとりに居場所がある学校

豊かな心を育む

お互いのよさや違いを認め合い、
仲間としてつながり高め合える子ども

学ぶ喜び・確かな学力を育む

よく考え、表現し自ら意欲的に学ぶ子ども

健やかな体を育む

運動に親しみ、丈夫な体をつくる
自分の身体は自分で守る子ども

資質・能力の育成

何ができるようになるか(育成をめざす資質・能力)

- ① 基礎的な知識・技能
- ② 何事にも主体的に取り組もうとする意欲
- ③ 多様性を尊重する態度 豊かな感性、優しさ
- ④ 他者と協働するためのコミュニケーション能力
- ⑤ 学習したことや体験したことを日々の生活の中でいかす力
- ⑥ 最後まであきらめない態度

何が身についたか(学習評価の充実)

- ① 基礎的な知識・技能
- ② 主体的に学習に取り組む態度
- ③ 自ら考えを持ち、学びあうことを通して自分の考えを広げたり深めたりしている。(思考力)
- ④ 学習したことや体験したことを日々の生活につなげ、活用する。(判断力・表現力)

東丘小学校の児童のようす

(長所) 知識が豊富 読書が好き

決められたことを守る

(課題) 話を聴くこと 失敗を恐れる

自分で考えて行動すること

他人に関心をもつこと

どのように支援するか

(子どもの発達を踏まえた指導)

個々の子どもの発達や学習段階に応じた学習カリキュラム
ユニバーサルデザインに基づく授業・授業環境づくり
支援教育の充実 特別な配慮を必要とする児童への指導

めざす子ども像

- 学びを深める子ども
- ともに伸びようとする子ども
- すすんでチャレンジする子ども

何を学ぶか

(教科等を学ぶ意義と、教科間・学校段階間のつながりを踏まえた教育課程の編成)

- ① 基礎基本の定着 3つのスキルの習得(聴き方・話し方・話し合い)
- ② 学習規律の確立「東丘小学校気持ちよく学習しよう」
- ③ 各教科や行事等を通して学んだことを表現活動等で活用する

どのように学ぶか

(各教科等の指導計画の作成と実施、学習指導の改善・充実)

- ① 学び合う力の育成～子どもが主体的に学び、つながる授業づくり～(教科研究)
- ② 違いを認め合い、あたたかい言葉でつながる授業づくり(人権教育)
- ③ 違いを認め合い、つながる授業(新教育課程)
- ④ 自ら考え、ともに創る活動(学校行事 他)
- ⑤ 学校図書館の充実(読書指導・情報活用学習)

つながる

「共育」ともに育つともに育む

何が必要か(指導体制の充実 家庭・地域との連携)

- 子ども理解・集団づくりを基盤とした学級・学校づくり
- 子どもの成長を促す生活指導(自主活動の活性化 児童会活動の活性化)
- 地域とともに子どもたちを育む学校づくり
- 子ども支援のための外部機関等との連携
- 体力・運動能力向上
- 第八中学校区 小中一貫教育の推進(八中校区3つの約束 児童会生徒会合同のあいさつ運動)
- 幼小保連携 育ちの連続性

安全・安心な学校づくり

- ・学習環境の整備(校内安全点検)・見守り隊との連携
 - ・「自分の命は自分で守る指導」(避難訓練 熱中症、感染症対策 水泳指導 給食指導 情報モラル学習)
 - ・認め合い安心して過ごせる学級、学校
- (人権尊重・いじめ防止基本方針・教育相談体制)

豊かな職場づくり

- ・勤務の適正化
- ・育ちあう職場づくり
- ・ゆとりある職場づくり
- ・信頼によるチーム力

開かれた学校づくり

- ・情報発信・情報共有 連携・協力(学校だより・各種通信・学校HP)
- ・(学校評議員会・学校教育自己診断)
- ・地域の人材・教材を生かした学校づくり